

様式第17号(第2条関係)(用紙 日本工業規格A4縦型)

地域医療支援病院業務報告書

30静清医第1187号
平成30年10月3日

静岡市保健所長 加治 正行 様

所在地 静岡市葵区追手町5番1号

開設者 名称 静岡市立清水病院

代表者の氏名 静岡市長 田辺 信宏

電話 054-254-2111



平成29年度の業務について、次のとおり医療法第12条の2第1項の規定により報告します。

- 1 地域医療支援病院の名称
- 2 開設の場所
- 3 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績
- 4 共同利用の実績
- 5 救急医療の提供の実績
- 6 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績
- 7 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
- 8 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 9 医療法施行規則第9条の19第1項の委員会の開催の実績
- 10 患者相談の実績

別紙1 地域医療支援病院の名称及び開設の場所

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒420-8602 静岡県静岡市葵区追手町5番1号
氏名	静岡市長 田辺 信宏

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 地域医療支援病院の名称

静岡市立清水病院

3 所在の場所

〒424-8636 静岡県静岡市清水区宮加三1231番地 電話 (054) 336-1111
--

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
0床	0床	0床	0床	463床	463床

5 施設の構造設備

施設名	設備概要
集中治療室	(主な設備) 人工呼吸器、患者監視装置、除細動器、超音波診断装置、内視鏡装置 病床数 6床
化学検査室	(主な設備) 生化学自動分析装置、全自動化学発光免疫装置、全自動糖分析装置、全自動化学発光酵素免疫測定システム、自動グリコヘモグロビン分析計
細菌検査室	(主な設備) 全自動同定感受性検査装置、感受性判定ビューワー分注機、遺伝子解析装置、質量分析装置、全自動血液培養装置
病理検査室	(主な設備) 密閉式自動固定包埋装置、パラフィン包埋ブロック作成装置、自動染色装置、凍結切片作成装置、免疫染色自動化システム
病理解剖室	(主な設備) 解剖台、遺体保存庫
研究室	(主な設備) ホワイトボード、液晶モニター、机、椅子
講義室	室数 2室 収容定員 300人
図書室	室数 1室 蔵所数 9,262冊
救急用又は患者搬送用自動車	(主な設備) 保有台数 1台
医薬品情報管理室	[専用室の場合] 床面積 15㎡

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

別紙2 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

(他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類及び救急医療の提供実績)

1. 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院 紹介率	57.7%	算定 期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日
地域医療支援病院 逆紹介率	96.2%		
算出 根拠	A：紹介患者の数		8,647人
	B：初診患者の数		14,998人
	C：逆紹介患者の数		14,422人

- (注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。
- (注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。
- (注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

地域医療支援病院の承認要件としての紹介率及び逆紹介率(平成29年度)

[紹介率]

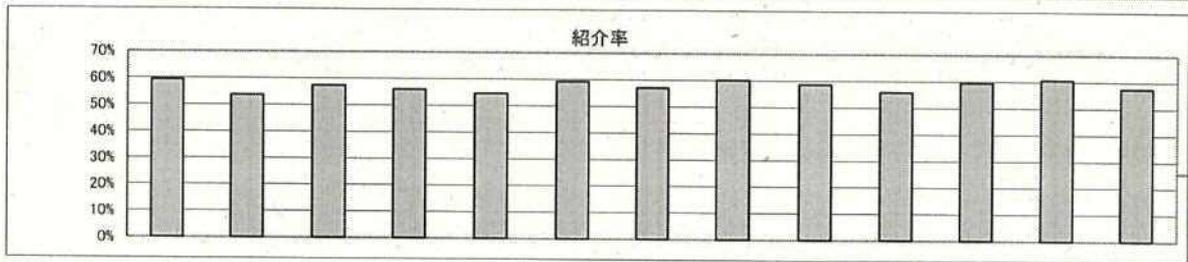
②文書により紹介された患者の数

①初診患者の総数 - ③休日・夜間の救急患者数 - ④「③休日・夜間の救急患者数」に含まれない救急搬送患者数

×100

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
① 初診患者の総数	1,507	1,581	1,728	1,775	1,932	1,629	1,603	1,541	1,532	1,683	1,488	1,603	19,602
② 文書による紹介患者数	694	653	776	747	808	744	707	718	666	685	693	756	8,647
③ 休日・夜間の救急患者数	236	281	252	322	318	251	235	229	280	328	208	240	3,180
④「③休日・夜間の救急患者数」 に含まれない救急搬送患者数	104	85	122	120	137	124	129	117	118	130	119	119	1,424
紹介率	59.5%	53.7%	57.3%	56.0%	54.7%	59.3%	57.1%	60.1%	58.7%	55.9%	59.7%	60.8%	57.7%

紹介患者



初診
19,602
- 3,180
- 1,424
14,998

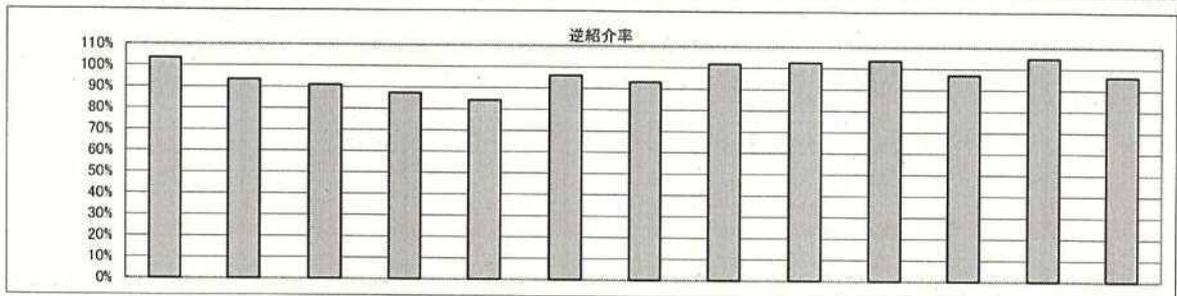
- ① 初診患者の総数 : 外来の初診患者数(月次統計より)+月次統計資料の「医事コード別集計表(入院)」の初診料+地域歯科初診料(入院)、初診料や地域歯科初診料等を算定していないが医学的に初診といわれる診療行為があった患者
- ② 文書による紹介患者数 : 紹介状を持参した初診患者数(静岡病院、静岡市急病センターを除く)(地域医療支援室の算定人数による)
- ③ 休日・夜間の救急患者数: 月次統計資料の「医事コード別集計表」の時間外・休日・深夜加算初診、時間外特例加算及び時間外・休日・深夜・時間外特例加算(6歳未満)の算定人数による。
- ④ 「③休日・夜間の救急患者数」
に含まれない救急搬送患者数: 救急統計資料による。

[逆紹介率]

逆紹介患者数 / 初診患者数 × 100

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
初診患者数	1,167	1,215	1,354	1,333	1,477	1,254	1,239	1,195	1,134	1,225	1,161	1,244	14,998
逆紹介患者数	1,208	1,135	1,233	1,164	1,244	1,204	1,154	1,216	1,163	1,270	1,126	1,305	14,422
逆紹介率	103.5%	93.4%	91.1%	87.3%	84.2%	96.0%	93.1%	101.8%	102.6%	103.7%	97.0%	104.9%	96.2%

逆紹介患者



- 初診患者数: 初診患者の総数 - 休日・夜間の救急患者数 - 「休日・夜間の救急患者数」に含まれない救急搬送患者数
- 逆紹介患者数: 診療情報提供料(I、II)、地域連携診療計画管理料を算定した患者数

別紙 3. 共同利用の実績

(地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用(共同利用)のための体制が整備されていることを証する書類)

1 共同利用の実績

(1) 病床の共同利用 医療機関の延べ数 うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数	12施設 2施設
(2) ①MRIの共同利用 医療機関の延べ数 うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数 ②CTの共同利用 医療機関の延べ数 うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数 ③超音波検査の共同利用 うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数 ④核医学の共同利用 うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数	79施設 79施設 129施設 129施設 22施設 22施設 3施設 3施設
(3) 研修施設の共同利用 医療機関の延べ数 うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数	0施設 0施設
合計	医療機関の延べ数 245施設 うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数 234施設
共同利用に係る病床利用率	1.86%

(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

2 共同利用の範囲等

(1) 共同利用病床 5床
(2) 各検査室(CT・MRIなど)とその検査機器
(3) 講堂、会議室及び研究室とその設備

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

3 共同利用の体制

- ア 共同利用に関する規定の有無 有 無
 イ 利用医師等登録制度の担当者 氏名: XXXXXXXXXX
 職種: 事務吏員

(注) 共同利用に関する規定が有る場合には、当該規定の写しを添付すること。

4 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
医療機器の共同利用の登録医療機関名簿に記載された医療機関数				
内科 79施設 (うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数...79施設)				
歯科 61施設 (うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数...60施設)				
※登録医療機関名簿は、別添3のとおり				

注 当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	5床
--------------	----

静岡市立清水病院オープンシステム実施要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、医学の進歩に対応し、地域医療の向上に寄与するために静岡市立清水病院（以下「病院」という。）において実施するオープンシステムについて必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この要綱において、「オープンシステム」とは、静岡市清水医師会、静岡市静岡医師会、庵原郡医師会、静岡市清水区歯科医師会及び静岡市静岡歯科医師会（以下これらを「医師会等」という。）の会員が、病院の施設、設備等を利用し、病院の医師と協力して、病院の業務として診療業務を行うシステムをいう。

(登録医の登録等)

第3条 オープンシステムを利用しようとする医師会等の会員は、その所属する団体を經由して、市長に登録を申し出るものとする。

2 前項の登録の期間は、1年とする。ただし、更新することを妨げない。

3 市長は、第1項の登録を受けた者（以下「登録医」という。）に登録医として適当でないと認められる事由が発生したときは、第11条に規定する運営協議会に諮った上で、当該登録医の登録を取り消すものとする。

(登録医の責務)

第4条 登録医は、オープンシステムに基づく診療業務に従事するときは、病院に係る条例、規則その他の規程を遵守するとともに、診療上の責務を誠実に果たすものとする。

2 登録医は、病院が主催する診療科カンファレンス、研究会、研修会等に参加するよう努めるものとする。

(主治医制)

第5条 オープンシステムに基づく診療業務においては、主治医は原則として病院の常勤医師を充て、登録医は副主治医となるものとし、主治医と副主治医は、協力して患者の診療に当たるものとする。

(診療)

第6条 オープンシステムに基づく診療に係る各患者ごとの治療方針、入退院の決定等は、主治医、副主治医及び当該診療科の科長の協議によるものとし、協議が整わないときは、科長が決するところによるものとする。

2 オープンシステムに基づく診療時間及び休診日は、静岡市立病院条例（平成15年静岡市条

例第173号) 第2条に定めるところによるものとする。

- 3 オープンシステムに基づく診療に用いる診療録、処方箋、医薬品、診療材料等は、病院所管のものを使用するものとする。

(病床数等)

第7条 オープンシステムに基づく開放型病床数は、おおむね5床とし、分散型とする。

- 2 オープンシステムに基づく入院の順序は、病院の一般患者と同様の取扱いとする。ただし、緊急の必要がある場合は、この限りでない。
- 3 登録医は、オープンシステムに基づく入院を指示するに当たっては、当該患者に対しオープンシステムの内容を十分に説明しておくものとする。

(依頼検査)

第8条 登録医は、オープンシステムの一環として、病院に外来検査を依頼することができる。

- 2 前項の外来検査の実施については、前条第2項及び第3項の規定を準用する。

(報酬等)

第9条 登録医に対する報酬の額は、市長と医師会等とが協議して、別に定めるものとする。

- 2 市長は、登録医がオープンシステムに基づく診療業務の従事中において災害を被ったときは、市が加入する保険の範囲で補償を行うものとする。

(医事紛争の処理に係る協力)

第10条 オープンシステムに基づく診療業務に関し発生した医事紛争について、当該登録医は、市長による当該紛争の処理に誠実に協力するものとする。

(運営協議会)

第11条 オープンシステムの円滑な運営及び保健所等関係機関との連携を図るため、静岡市立清水病院オープンシステム運営協議会(以下「運営協議会」という。)を設置する。

- 2 運営協議会は、病院の職員、登録医及び保健所の職員をもって組織する。
- 3 第2項に定めるもののほか、運営協議会の組織及び運営について必要な事項は、別に定める。

(医師会等の会員でない者による利用)

第12条 市長が特に必要があると認めるときは、医師会等の会員でない医師又は歯科医師にオープンシステムを利用させることができる。この場合において、第3条中第1項の登録は、当該医師又は歯科医師が直接申し出るものとする。

(雑則)

第13条 この要綱に定めるもののほか、オープンシステムの運営に関して必要な事項は、市長

が運営協議会に諮って定める。

、 附 則

この要綱は、平成23年11月16日から施行する。

【医科】

別添3 登録医療機関名簿

	医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科	関係
1	佐藤医院	佐藤敬治	清水区大坪2-3-12	胃腸科、外科、内科	無
2	OHARA MAKOTO大腸肛門科クリニック	小原 誠	清水区宮加三88-1	肛門外科、消化器外科	無
3	秋山眼科クリニック	秋山博紀	清水区春日1-6-20	眼科	無
4	アツミ胃腸科内科クリニック	渥美 清	清水区中之郷1-5-11	内科、胃腸科、小児科	無
5	磯貝医院	室井正彦	清水区草薺1-15-23	内科、消化器科	無
6	磯垣胃腸科外科医院	磯垣 誠	清水区興津中町1393-6	胃腸科、外科	無
7	宇山医院	宇山瑞穂	清水区殿沢2-6-20	内科、呼吸器科、消化器科	無
8	浦島メディカルクリニック	浦島哲郎	清水区押切1620	外科、内科、肛門外科、消化器外科	無
9	えぐち内科クリニック	江口豊壽	清水区日立町4-4	内科	無
10	草薺土屋外科医院	土屋和弘	清水区草薺1-25-35	外科、胃腸科、肛門科、循環器科、放射線科、心臓血管外科	無
11	中川内科小児科医院	中川欽也	清水区石川新町8-31	内科、小児科	無
12	花みずき通り内科クリニック	寺井 正	清水区西高町4-6	内科、脳神経内科	無
13	福地外科循環器科医院	福地照元	清水区七ツ新屋2-4-15	内科、循環器科、外科	無
14	松下医院	松下兼昭	清水区但沼町1317-2	内科、外科、消化器科、整形外科	無
15	松永医院	松永元良	清水区高橋南町7-68	内科	無
16	向井内科循環器科クリニック	向井英之	清水区草薺1-10-12	内科、循環器科	無
17	村上小児科	村上 仁	清水区草薺一里山19-7	小児科	無
18	望月クリニック	望月 篤	清水区大沢町2-14	泌尿器科、外科	無
19	八千代クリニック	川口 茂	清水区八千代町3-24	小児科、皮膚科	無
20	吉永医院	吉永治彦	清水区江尻東1-1-38	内科	無
21	岡外科胃腸科医院	岡 慎一郎	葵区本通西町39	外科、胃腸科、肛門科、整形外科、リハビリテーション科	無
22	青山医院	青山茂夫	葵区北1丁目10-18	内科、胃腸科、小児科	無
23	楮内科医院	中村俊文	駿河区小鹿430-3	内科、消化器科	無
24	板井クリニック	板井茂行	駿河区曲金7-7-19	外科	無
25	梅ヶ島診療所	瀧浪慎介	葵区梅ヶ島1326	内科、小児科、アレルギー科、リウマチ科	無
26	岡本外科クリニック	岡本恭和	駿河区曲金4-7-3	外科、乳腺外科	無
27	県立大学前クリニック	松田 巖	駿河区谷田34-26	内科、外科、消化器科、胃腸内科、肛門外科、乳腺外科	無
28	田野医院	田野博宣	葵区千代田2-13-35	内科、小児科	無
29	トモノ医院	伴野隆久	葵区東鷹匠町24	内科、胃腸科、小児科、外科、整形外科、肛門科	無
30	東泉クリニック	東泉東一	葵区呉服町1丁目20 呉服町タワー	外科	無
31	東静岡クリニック	白川京佐	駿河区曲金6-7-15	内科、消化器科	無
32	マイクリニック大久保	大久保雅之	葵区川合2-1-20	消化器外科、肛門外科、小児科	無
33	まつとみクリニック	朝来野 弦	葵区上伝馬23-18	消化器科、小児外科、外科、肛門科	無
34	松成内科クリニック	松成信彦	葵区大岩本町7-1	内科、消化器科、神経内科	無
35	日野医院	日野昌徳	清水区蒲原新栄66-2	内科、小児科	無
36	五十嵐医院	五十嵐直人	清水区蒲原3-11-13	内科、外科、皮膚科、泌尿器科	無
37	風林堂クリニック	越川真理	清水区蒲原4-33-10	形成外科	無
38	鮎橋医院	鮎橋建夫	清水区由比北田467	内科、小児科	無
39	船越クリニック	川村直見	清水区船越3丁目10-19	内科、消化器科	無
40	多々良産婦人科医院	多々良 真	清水区興津中町1362-6	産婦人科	無
41	庄司産婦人科	庄司 潔	清水区江尻東1丁目4-1	産婦人科	無
42	南しみずメディカルクリニック木内医院	木内英則	清水区上力町5-28	呼吸器内科、アレルギー科	無
43	宮地医院	宮地武彦	清水区下野西7-7	内科	無
44	草薺整形外科リウマチクリニック	水村博光	清水区草薺2丁目24-15	整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科	無
45	原小児科医院	原 光宏	清水区神田町5-5	小児科	無
46	三上医院	三上 誠	清水区原56-12	内科、循環器科	無
47	高月医院	高月 誠	清水区上清水町3-1	皮膚科、泌尿器科、肛門科	無
48	三浦内科循環器科医院	三浦 進	清水区折戸521-10	内科、循環器科、放射線科	無
49	松井医院	松井園生	清水区千歳町14-39	内科	無
50	竹内医院	竹内 健	清水区巴町2-5	内科、リウマチ科、循環器科、皮膚科	無

	医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科	関係
51	佐野内科医院	佐野次穂	清水区八木間町1871	内科、小児科	無
52	かとう整形外科医院	加藤裕之	清水区袖師町1119-1	整形外科、リハビリテーション科	無
53	杉山医院	杉山好彦	清水区大手3-3-21	整形外科、外科、内科	無
54	有東坂しいのきクリニック	竹田定生	清水区有東坂5-14	内科、循環器科	無
55	眞内科クリニック	眞 重雄	清水区入江南町9-24	内科、消化器科、リハビリテーション科	無
56	青木内科医院	青木孝夫	清水区興津清見寺町143-17	内科	無
57	浅野医院	浅野 健	清水区木下町99	内科、消化器科	無
58	有原医院	有原 徹	清水区三保915-2	内科、精神科	無
59	宗内科医院	宗 幹之	清水区草薙139	内科、消化器科、小児科、アレルギー科	無
60	草ヶ谷医院	草ヶ谷雅志	清水区鶴舞町6-1	内科、小児科	無
61	しぶかわ内科クリニック	森 泰男	清水区渋川3-10-17	内科、腎臓内科	無
62	遠山医院	遠山 泰	清水区万世町1-3-25	内科	無
63	吉田クリニック	吉田 学	清水区銀座1-23 吉田ビル1F	心療内科、精神科	無
64	斉藤胃腸科外科医院	斉藤全彦	清水区月見町10-20	胃腸科、外科	無
65	佐々木クリニック	佐々木寿彦	清水区押切1738-1	胃腸内科、内視鏡内科、外科	無
66	渡辺外科医院	渡辺善明	清水区草薙一里山3-33	外科、胃腸科、肛門科、皮膚科、整形外科	無
67	宮澤皮膚科医院	宮澤邦彦	清水区吉川241-1	皮膚科	無
68	福地皮膚科クリニック	福地君朗	清水区草薙2-26-11	皮膚科	無
69	阪部小児科医院	阪部嶺夫	清水区折戸1-2-30	小児科	無
70	ばば小児科	馬場善朗	清水区草薙3-15-10	小児科、アレルギー科	無
71	中村眼科医院	中村好邦	清水区天神1-11-24	眼科	無
72	水野眼科	水野和也	清水区船越3-5-7	眼科	無
73	杉山クリニック	杉山壽一	清水区七ツ新屋289-4	泌尿器科	無
74	えいもと内科消化器科クリニック	榮本昭剛	葵区瀬名3-38-9	内科、消化器科	無
75	諏訪医院	諏訪一郎	清水区桜橋町6-35	内科、循環器科、小児科	無
76	山田小児科医院	山田道夫	清水区本町5-6	小児科、内科	無
77	阪部循環器内科・内科 婦人科クリニック	阪部優夫	清水区駒越西1-2-62	内科、循環器内科	無
78	とも内科・呼吸器内科	土屋智義	清水区天王東6-18	内科、呼吸器内科	無
79	浦島メディカルクリニックくすのき	松尾陽子	清水区楠新田281番地の1	内科、外科	無

計79医療機関

【歯科】

別添3 登録医療機関名簿

	医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科	関係
1	高尾歯科	高尾和秀	清水区辻5-1-40	歯科	無
2	相原歯科	相原元一	清水区村松原1-3-30	歯科	無
3	朝波歯科医院	朝波雄二	清水区上清水町3-10	歯科	無
4	あさみ歯科医院	佐藤麻美	清水区下清水町6-15	歯科	無
5	安部歯科医院	安部直也	清水区千歳町2-8-1	歯科	無
6	天野歯科医院	天野憲夫	清水区巴町10-9	歯科	無
7	アルファ会	富永雪穂	清水区中之郷1-4-11	歯科	無
8	安藤歯科医院	安藤宏光	清水区由比町町屋原126	歯科	無
9	井川歯科医院	井川利幸	清水区神田町1-37	歯科	無
10	井川歯科医院	井川智子	清水区江尻町10-28	歯科	無
11	いとう歯科医院	伊藤暢秀	清水区鶴舞町3-17	歯科	無
12	岩上歯科医院	岩上正博	清水区有度本町3-17	歯科	無
13	宇佐美歯科医院	宇佐美孝之	清水区蒲原3-23-12	歯科	無
14	江川(八千代)歯科医院	江川裕之	清水区八千代町9-24	歯科	無
15	エガワ歯科医院	江川靖彦	清水区梅田町2-1	歯科	無
16	大石歯科医院	大石康雄	清水区北脇196-9	歯科	無
17	オオタキ歯科医院	大滝義晴	清水区緑が丘町18-43	歯科	無
18	小沢歯科	小澤孝司	清水区北矢部町1-14-1	歯科	無
19	河村歯科医院	河村孝憲	清水区草薙3-5-20	歯科	無
20	河村歯科医院	河村孝浩	清水区万世町1-6-29	歯科	無
21	クリタ歯科医院	栗田定明	清水区押切1165-1	歯科	無
22	こじま歯科医院	児島俊彦	清水区岡町3-23	歯科	無
23	小宮山医院歯科	小宮山まり子	清水区宮下町9-10	歯科	無
24	さくらばし歯科医院	渡邊宏春	清水区桜が丘町1-5	歯科	無
25	佐々木歯科医院	佐々木康子	清水区江尻町10-12	歯科	無
26	鈴木歯科	鈴木政文	清水区駒越南町1-11	歯科	無
27	太陽歯科	小林弘幸	清水区大坪2-5-38	歯科	無
28	タムラ歯科	田村史之	清水区石川新町1-20	歯科	無
29	つかはら歯科医院	塚原 満	清水区下野西3-20	歯科	無
30	つちや歯科	土谷尚之	清水区庵原町134-19	歯科	無
31	東海歯科	武内重明	清水区堂林2-15-16	歯科	無
32	中根歯科医院	中根慎介	清水区折戸5-1-11	歯科	無
33	名取歯科	名取愛一郎	清水区港町1-2-17	歯科	無
34	はまかせ歯科	望月和哉	清水区蒲原堰沢180-1	歯科	無
35	ひぐち歯科医院	樋口雅規	清水区草薙一里山23-10	歯科	無
36	樋口歯科医院	樋口光司	清水区興津本町217	歯科	無
37	平田歯科医院	平田伸志	清水区由比町町屋原156-3	歯科	無
38	本間歯科医院	本間義章	清水区草薙1-8-3	歯科	無
39	前田歯科医院	前田良一	清水区富士見町2-17	歯科	無
40	宮城島歯科医院	宮城島 賢	清水区三保312-9	歯科	無
41	望月歯科	望月 亮	清水区桜橋町2-1	歯科	無
42	望月歯科医院	望月一道	清水区由比432-4	歯科	無
43	大関歯科医院	大関卓道	清水区興津中町87	歯科	無
44	坂本歯科医院	坂本 諭	清水区小島町256-1	歯科	無
45	馬越歯科医院	馬越秀雄	清水区辻1-4-11	歯科	無
46	河野歯科医院	河野重記	清水区宮代町9-9	歯科	無
47	志茂野歯科医院	志茂野 稔	清水区秋吉町2-41	歯科	無
48	恵愛歯科医院	荒瀬整孝	清水区天神2-5-1	歯科	無
49	大野歯科医院	大野二郎	清水区七ツ新屋2-6-11	歯科	無
50	続 歯科	石田常幸	清水区辻1-1-9 青木ビル3F	歯科	無

	医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科	関係
51	安藤歯科クリニック	安藤秀樹	清水区木の下町213	歯科	無
52	兼子歯科医院	兼子晶次	清水区万世町2-7-4	歯科	無
53	井川歯科医院	井川武治	清水区興津中町398-3	歯科	無
54	朝浪歯科医院	朝波 修	清水区入江1-8-28	歯科	無
55	大塔歯科クリニック	大塔雄二	清水区八木間町1701	歯科	無
56	木村歯科医院	木村賢太	清水区銀座13-12	歯科	無
57	静岡市障害者歯科保健センター	服部 清	葵区城東町24-1	歯科	有
58	おおつか歯科	大塚宗明	清水区押切1704	歯科	無
59	グリーン歯科	大沼佳代	清水区天王南4-20	歯科	無
60	かわはら歯科	川原祐三	清水区天神1-11-9	歯科	無
61	静岡市障害者歯科保健センター	松川綾子	葵区城東町24-1	歯科	有

計61医療機関

別紙4 救急医療の提供の実績

(救急医療を提供する能力を有することを証する書類)

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

【医師】	
常勤 非専従	69名 (うち救急科専門医3名)
【看護師】	
常勤 専従	21名
非常勤 専従	2名
【薬剤師】	
常勤 非専従	20名
※医療従事者名簿は、別添4のとおり	

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	20床
専用病床	0床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
救急センター	291.87㎡	人口呼吸器、除細動器、電気メス、無影燈、内視鏡、12誘導心電図、エコー、自動心マッサージ	可

4 備考

二次救急輪番参加病院

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。
既に、救急病院等を定める省令(昭和39年厚生省令第8号)に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について(昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知)に基づき救急医療を実施している病院にあっては、その旨を記載すること。

5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	3,590人 (1,523人)
上記以外の救急患者の数	5,039人 (999人)
合計	8,629人 (2,522人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1 台
---------------	-----

○

○

別添4 重症救急患者の受入対応できる医療従事者名簿

No.	職種	氏名	勤務の様態	勤務時間	備考(従事年数は3月末現在)
1	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	救急科専門医/15年
2	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	12年5か月
3	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	8年
4	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	7年
5	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	10年
6	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	1年
7	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	21年
8	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	15年9か月
9	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	2年
10	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	11年
11	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	11年
12	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	1年
13	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	1年
14	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	1年
15	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	19年8か月
16	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	5年
17	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	7年
18	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	9年
19	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	2年
20	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	1年
21	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	1年
22	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	21年6か月
23	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	2年
24	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	1年5か月
25	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	10年
26	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	4年
27	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	2年
28	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	1年
29	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	11年6か月
30	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	22年9か月
31	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	9年
32	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	2年7か月
33	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	9年
34	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	4年
35	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	2年
36	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	5か月
37	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	1年
38	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	5か月
39	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	9年9か月
40	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	8年
41	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	10年
42	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	2年5か月
43	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	1年
44	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	1年
45	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	4年7か月
46	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	1年7か月
47	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	5か月
48	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60) 勤務表による勤務	6年

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考 (従事年月数は3月末現在)
49	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60)	勤務表による勤務 1年
50	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60)	勤務表による勤務 1年
51	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60)	勤務表による勤務 20年
52	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60)	勤務表による勤務 20年7か月
53	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60)	勤務表による勤務 5年9か月
54	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60)	勤務表による勤務 9年2か月
55	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60)	勤務表による勤務 1年8か月
56	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60)	勤務表による勤務 7年5か月
57	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60)	勤務表による勤務 12年7か月
58	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60)	勤務表による勤務 11年
59	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60)	勤務表による勤務 28年8か月
60	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60)	勤務表による勤務 10年
61	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60)	勤務表による勤務 8年
62	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60)	勤務表による勤務 2年
63	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60)	勤務表による勤務 12年
64	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60)	勤務表による勤務 7年
65	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60)	勤務表による勤務 救急科専門医 / 3年
66	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60)	勤務表による勤務 研修医 / 2年
67	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60)	勤務表による勤務 研修医 / 2年
68	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60)	勤務表による勤務 研修医 / 2年
69	医師		常勤-非専従	月～金 8:30-17:15(60)	勤務表による勤務 研修医 / 1年

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考 (従事年月数は3月末現在)
1	看護師		常勤-専従	8:30-17:15 勤務表による勤務	11か月
2	看護師		常勤-専従	8:15-17:00 16:30-1:15 0:30-9:15 勤務表による勤務	1年
3	看護師		常勤-専従		3年1か月
4	看護師		常勤-専従		5年
5	看護師		常勤-専従		7年
6	看護師		常勤-専従		3年9か月
7	看護師		常勤-専従		2年10か月
8	看護師		常勤-専従		3年1か月
9	看護師		常勤-専従		3か月
10	看護師		常勤-専従		3年2か月
11	看護師		常勤-専従		3年1か月
12	看護師		常勤-専従		0年
13	看護師		常勤-専従		3年1か月
14	看護師		常勤-専従		3年
15	看護師		常勤-専従		3年
16	看護師		常勤-専従		4か月
17	看護師		常勤-専従		2年
18	看護師		常勤-専従		11か月
19	看護師		常勤-専従		11か月
20	看護師		常勤-専従		11か月
21	看護師		常勤-専従	8:15-17:00 勤務表による勤務	2年10か月
22	看護師		非常勤-専従	月～金 8:15-16:15 勤務表による勤務	7年
23	看護師		非常勤-専従	月～金 8:30-17:00 勤務表による勤務	1年

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考（従事年数は3月末現在）
1	薬剤師		常勤-非専従	日勤8:30-17:15 夜勤16:00-9:30 土日8:30-17:00 勤務表による勤務	29年
2	薬剤師		常勤-非専従		28年
3	薬剤師		常勤-非専従		28年
4	薬剤師		常勤-非専従		28年
5	薬剤師		常勤-非専従		26年
6	薬剤師		常勤-非専従		19年
7	薬剤師		常勤-非専従		14年
8	薬剤師		常勤-非専従		11年
9	薬剤師		常勤-非専従		8年
10	薬剤師		常勤-非専従		8年
11	薬剤師		常勤-非専従		8年
12	薬剤師		常勤-非専従		7年
13	薬剤師		常勤-非専従		7年
14	薬剤師		常勤-非専従		3年
15	薬剤師		常勤-非専従		2年
16	薬剤師		常勤-非専従		1年
17	薬剤師		常勤-非専従		1年
18	薬剤師		常勤-非専従		1年
19	薬剤師		常勤-非専従		1年
20	薬剤師		常勤-非専従		1年

別紙5 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

(地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明)

1 研修の内容

【平成29年度】

医療技術に係る研修会 (GPC・院外処方協議会・歯科-口腔外科病診連携カンファレンス・薬業連携研修会)

開催延べ数 16回
 研修参加者延べ数 314人
 内 当病院参加者数 165人 (医師 74人、医師以外 91人)
 内 院外参加者数 149人 (医師 92人、医師以外 57人)

患者対応への対応等に係る研修会 (感染対策・医療安全・看護部講演会・認知症セミナー講習会)

開催延べ数 7回
 研修延べ参加者数 1,294人
 内 当病院参加者数 1,192人 (医師 41人、医師以外 1,151人)
 内 院外参加者数 102人 (医師 3人、医師以外 99人)

地域連携、地域医療に係る研修会 (病診連携交流会)

開催延べ数 1回
 研修延べ参加者数 140人
 内 当病院参加者数 75人 (医師 56人、医師以外 19人)
 内 院外参加者数 65人 (医師 64人、医師以外 1人)

【計】

病院参加者数 1,432人 (医師 171人、医師以外 1,261人)
 院外参加者数 316人 (医師 159人、医師以外 157人)

※各研修会の目的、対象者、参加者数の実績等は、別添5のとおり

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	24回
(2) (1) の合計研修者数	1,748人

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

ア 研修プログラムの有無 有 ・ 無イ 研修委員会設置の有無 有 ・ 無

ウ 研修指導者

① 医師14人 ② 看護師2人 ③ 薬剤師1人 ④ 診療放射線技師1人 ⑤ 臨床検査技師1人

研修指導者氏名	職 種	診療科	役 職 等	臨床経験数	特 記 事 項
■■■■■	医師	神経内科	病院参与	43年	
■■■■■	医師	呼吸器内科	副病院長	33年	
■■■■■	医師	産婦人科	科長	27年	

■■■■■	医師	産婦人科	科長	23年	
■■■■■	医師	血管外科	科長	29年	
■■■■■	医師	消化器内科	科長	28年	
■■■■■	医師	脳神経外科	科長	26年	
■■■■■	医師	外科	副院長	37年	
■■■■■	医師	小児科	副院長	30年	教育責任者
■■■■■	医師	麻酔科	科長	29年	
■■■■■	医師	整形外科	科長	24年	
■■■■■	医師	脳神経外科	医長	16年	
■■■■■	医師	泌尿器科	診療部長	29年	
■■■■■	医師	皮膚科	科長	17年	
■■■■■	看護師	看護部	部長	32年	
■■■■■	看護師	医療安全管理室	技監	32年	
■■■■■	薬剤師	薬剤部	部長	30年	
■■■■■	診療放射線技師	放射線技術科	部長	33年	
■■■■■	臨床検査技師	医療技術部	科長	34年	

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
講堂	208.29㎡	机、椅子、液晶モニター、スクリーン、プロジェクター、マイク、ブルーレイレコーダ
会議室1	97.14㎡	机、椅子、ホワイトボード、液晶モニター、スクリーン
会議室2	22.82㎡	机、椅子、ホワイトボード
会議室3	25.75㎡	机、椅子、ホワイトボード
会議室4	18.44㎡	机、椅子、ホワイトボード
研修室1	26.19㎡	机、椅子、ホワイトボード、液晶モニター
研修室2	27.36㎡	机、椅子、ホワイトボード、液晶モニター
会議室(本館2階)	100.49㎡	机、椅子、液晶モニター、スクリーン
会議室(新館3階)	75.44㎡	机、椅子、ホワイトボード
図書室	159.39㎡	机、椅子、PC、医学図書
看護研修室	58.80㎡	机、椅子、ホワイトボード

地域医師会からの資質の向上を図るための研修の要綱 (平成29年度) 別添5. 個別の研修の内容 (一覧)

日 時	会 場	研修名及び目的	対 象	参 加 者				
				院内参加者数 医師数	院内参加者数 その他 研修者	外館参加者数 医師数	外館参加者数 その他 研修者	
1 4月5日(水) 18:30~19:05	清水病院 研修棟講堂	院外処方協議会 目的:院外処方発行および処方に際する円滑な運用を図る 内容: ①薬品の採用・切替について ②薬剤師による訪問薬剤管理指導について ③自己注射薬の注射針回収について ④トリアプル・製薬協会事例 等	医師、薬剤師・研修 師・事務及び院外 薬局薬剤師	12	1	7	0	4
2 5月25日(木) 18:00~18:40	清水病院 研修棟講堂	CPC研修連携カンファレンス(平成29年度第1回) 目的:研修医、院内外科医師の資質向上 内容:「麻田田由生先生(岡崎大学)急性性梅毒の一例」 事例発表者:内科 []	医師、地域の医家 従事者	21	10	10	1	0
3 5月26日(金) 18:00~20:00	清水病院 研修棟講堂	感染対策委員会(平成29年度第1回) 目的:院内感染防止対策について、職員に周知徹底を行い個々の感染 に対する意識を高める 内容:①「手術室の見直し〜インフルエンザの予防〜」を基として〜 ②「アグレックから学んだ感染対策 〜おがたはとんか手〜」 講師:①清水病院 S.A. 部長 [] ②静岡新生命総合病院 TQMセンター 感染対策室 石塚 新太郎 感染管理課 花井 麗子	院内職員及び地域 の医療従事者	304	18	272	2	12
4 6月1日(木) 17:00~19:00	清水病院 研修棟講堂	第1回 眼科-口腔外科 病態連携カンファレンス 目的:区内歯科医師との連携及び院内外科医師の資質向上 内容: ①OMRONについて ②症例報告 ③経路検討 講師①清水病院 口腔外科 [] ②清水病院 口腔外科 [] ③いとう歯科医院 []	院内外科医師	29	4	0	25	0
5 6月7日(水) 18:30~19:00	清水病院	院外処方協議会 目的:院外処方発行および処方に際する円滑な運用を図る 内容: ①薬品の採用・切替について ②薬品供給停止・販売中止 ③薬剤師による訪問薬剤管理指導について ④特殊な用法の薬についての服薬指示 ⑤医薬品情報委員会 ⑥トリアプル・製薬協会事例 等	医師、薬剤師・研修 師・事務及び院外 薬局薬剤師	10	0	6	0	4
6 6月22日(木) 18:00~19:00	清水病院 研修棟講堂	第1回院内認知症疾患医療センター講習会 目的:認知症の知識を高め、実地で対応方法を学ぶ。また、認知症と ンターを院内外に紹介し、周知する。 内容: ①転倒しやすい病状ってなに? ②転倒しやすい薬ってなに? ③転倒しやすい環境ってなに? 講師①清水病院認知症センター長 神田内科 [] ②清水病院薬師 [] ③清水病院認知症看護認定看護師 []	院内職員及び地域 の医療従事者	129	1	98	0	30

日 時	会 場	研 修 名 及 び 目 的	対 象	参 加 者			外 部 参 加 者	
				医 師 数	医 師 数	医 師 数	医 師 数	医 師 数
7 6月23日(金) 19:00~20:45	清水病院 研修棟講堂	清水区薬剤連携研究会 目的:当院薬剤科と薬局との連携強化のための研修会 内容: ①経口抗凝固薬と薬剤耐性薬を考慮 ②未采に抗凝固薬を投与するためのできること 講師①清水病院 薬剤科 結城尚樹(産科) 定瀬潤輝 ②静岡国立がんセンター 結城正内科	医師、薬剤師、院外の医師、薬剤師	42	0	7	0	35
8 7月14日(金) 17:30~19:10	清水病院 研修棟講堂	医療安全研修会(平成29年度第1回) 目的:医療安全対策の体制確保のための職員研修 内容:「インシデント安全」に使用するために」 講師:清水病院薬剤科	院内職員及び地域の医療従事者	165	3	162	0	0
9 7月21日(金) 18:00~18:40	清水病院 研修棟講堂	CPC病診連携カンファレンス(平成28年度第2回) 目的:研修医、院内外医師の資質向上 内容:「大動脈・肺動脈の終末部にシラックをきたした一例」 事例発表者:内科	医師、地域の医療従事者	22	14	7	1	0
10 7月27日(木) 19~21時	マナーハウス エリザベト	平成29年度清水地区病診連携交流会 目的:当院医師と地元医師会の情報交換による病診連携の強化 内容: 1.講演 演題「心不全のみかた」 講師 清水病院循環器内科 2.平成28年度病診連携の実績報告 地域医療支援班	医師、看護師、清水医師会役員及び清水病科医師会役員	140	56	19	64	1
11 8月2日(木) 18:30~19:00	清水病院	院外東方協議会 目的:院外東方連携行および院外に関する円滑な運用を図る 内容: ①薬品の取用・切替について ②薬剤連携研究会 ③抗凝固薬連携運用の手引きについて ④トリアプル・尿漏れ事例 等	医師、薬剤師、看護師、事務及び院外薬局薬剤師	12	1	7	0	4
12 9月7日(木) 17:00~18:10	清水病院 研修棟講堂	第2回 歯科-口腔外科 病診連携カンファレンス 目的:区内歯科医師との連携及び院内外歯科医師の資質向上 内容: ①木村氏病の一例 ②症例検討 講師①清水病院口腔外科 ②さくらばし歯科医院	院内外歯科医師	22	4	0	18	0
13 9月28日(水) 18:00~18:45	清水病院 研修棟講堂	CPC病診連携カンファレンス(平成28年度第3回) 目的:研修医、院内外医師の資質向上 内容:「食道がん治療による急性心筋炎に于心カテーチンを引き起こした一例」 事例発表者:内科	医師、地域の医療従事者	20	12	6	2	0

日 時	会 場	研修名及び目的	対 象	参加者			その出席 医 師 数	その出席 医 師 数
				院内参加者数 医師数	その他 医 師 数	外部参加者数 医 師 数		
21 1月25日(木) 18:00~18:30	清水病院 研修棟講堂	CRC研修連携カンファレンス(平成29年度第5回) 目的:研修医、院内外医師の資質向上 内容:「国際化対応実務症例」による高度な症例をたどった一例」 登壇発表者:内科	医師、地域の医療 従事者	21	11	8	2	0
22 2月7日(水) 18:30~19:05	清水病院	院外処方協議会 院外処方薬発行および処方に因する円滑な運用を図る。 内容: ①薬品の処方について ②C型肝炎治療薬「ソラシド」の処方について ③平成30年度診療報酬改定について ④トリアプル-錠製剤の事例 等	医師、薬剤師・看護 師・事務及び院外 薬局薬剤師	10	0	7	0	3
23 2月16日(金) 17:30~19:10	清水病院 研修棟講堂	医製安全研修会(平成29年度第3回) 目的:医製安全対策の体制確保のための職員研修 内容:「判例から学ぶ薬物療法と医師の役割のポイント」 講師:SOMPOカネセファーマ株式会社 医療リスクマネジメント事業部 上巻コソカサト	院内職員及び地域 の医療従事者	178	8	170	0	0
24 3月1日(木) 17:00~21:00	清水病院 研修棟講堂	歯科-口腔外科 研修連携カンファレンス 目的:区内歯科医師との連携及び院内外歯科医師の資質向上 内容: ①ご紹介頂いた4症例について 講師①清水病院 口腔外科	院内外歯科医師	22	2	1	19	0
			合 計	1748	171	1,261	159	167

別紙6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者氏名	病院長 藤井 浩治	
管理担当者氏名	病院総務課長	医事課長

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		医療情報室 カルテ室 平成21年1月から 電子カルテ導入	診療録 ターミナルデジット方式 その他 年度管理
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域医療支援室	
	救急医療の提供の実績	医事課	
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	地域医療支援室	
	閲覧実績	医事課 地域医療支援室	
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	地域医療支援室	

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

別紙7 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者氏名	病院長 [REDACTED]
閲覧担当者氏名	医事課 [REDACTED]・地域医療支援室 [REDACTED]
閲覧の求めに応じる場所	医事課・地域医療支援室
<p>閲覧の手続の概要</p> <p>○診療記録 静岡市情報公開条例により、医事課に申請書を提出し、審査、決裁を経て、開示</p> <p>○病院の管理及び運営に関する諸記録 申込者による申請（電話・来所・文書など） 申し込み用紙の記入（閲覧担当者、地域医療支援室が対応） 事情等により臨機応変に対応する。</p> <p>↓ 閲覧責任者による決裁 （事案により、地域医療支援委員会に審議・検討を行う場合あり）</p> <p>↓ 閲覧者へ可否の連絡（閲覧担当者から）</p> <p>↓ 閲覧の実施（地域医療支援室）</p>	

前年度の総閲覧件数		53件
閲覧者別	医師	0件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	0件
	その他	53件

別紙8 医療法施行規則第9条19の委員会の開催の実績

委員会の開催回数	2 回
委員会における議論の概要	
<p>1 平成29年度第1回清水病院地域医療支援委員会</p> <p>(1) 日時 平成29年10月25日(水) 20:20~21:05</p> <p>(2) 場所 静岡市立清水病院 研修棟3階 会議室1</p> <p>(3) 委員総数 13人</p> <p>(4) 出席委員数 11人</p> <p>(5) 議題 ① 平成28年度地域医療連携に係る業務報告 ② 意見交換・質疑応答</p> <p>(6) 意見の提出 無</p> <p>2 平成29年度第2回清水病院地域医療支援委員会</p> <p>(1) 日時 平成30年2月26日(月) 19:30~20:15</p> <p>(2) 場所 静岡市立静岡病院 西館11階 第1会議室</p> <p>(3) 委員総数 13人</p> <p>(4) 出席委員数 10人</p> <p>(5) 議題 ① 平成29年度1月末までの地域医療連携に係る業務報告 ② 意見交換・質疑応答</p> <p>(6) 意見の提出 無</p>	

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

静岡市立清水病院地域医療支援委員会委員名簿（平成 29 年度）

（敬称略・順不同）

所 属	役 職	氏 名
静岡市清水医師会に属する医師	清水医師会会長	
静岡市静岡医師会に属する医師	静岡医師会会長	
庵原医師会に属する医師	庵原医師会会長	
静岡市清水歯科医師会に属する医師	清水歯科医師会会長	
静岡市静岡歯科医師会に属する医師	静岡歯科医師会副会長	
学識経験のある方	静岡県立大学看護学部教授	
地域医療を受ける者の関係団体の代表	患者代表	
静岡市保健所	保健所長	
静岡市保健福祉長寿局	保健衛生医療部長	
外部委員		
静岡市保健福祉長寿局清水病院	病院長	
静岡市保健福祉長寿局清水病院	病院参与	
静岡市保健福祉長寿局清水病院	副病院長	
静岡市保健福祉長寿局清水病院	診療部長	
病院側委員		

任期：平成 31 年 9 月 30 日まで

別紙 9 患者相談の実績

患者相談を行う場所	総合相談窓口・医事課相談室・各病棟
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	医療ソーシャルワーカー 2 名、看護師 2 名、 社会福祉士 5 名、保健師 1 名
患者相談件数	12,771 件
患者相談の概要	
① 健康相談 (一般的な相談) (内訳)	9,799 件
・療養中の心理的・社会的問題の解決・調和	789 件
・退院援助	8,869 件
・社会復帰援助 (アルコール依存・引きこもり棟)	10 件
・受診援助	131 件
② 医療行為・医療事故・情報公開	53 件
③ 診療報酬等の費用負担 ・経済的問題の解決・援助調整・支払相談	2,539 件
④ 職員の対応・接遇	63 件
⑤ 病院の設備・人員・運営体制等	54 件
⑥ その他	263 件
【対策】 相談内容に応じ、公共機関や他の医療機関、施設及びその他関係部署と調整を行い、問題解決に努めた。	

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

別紙10 その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類

1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	(有) 無
<ul style="list-style-type: none"> ・評価を行った機関名 財団法人日本医療機能評価機構 ・評価を受けた時期 平成9年12月8日(当初) 平成29年12月8日 ※病院機能評価の更新認定 (機能種別版評価項目 3rdG: ver. 1.1) (最新) 	

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	(有) 無
<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信の方法、内容等の概要 ア 清水病院年報の発行(年1回): 各種実績掲載 イ ホームページへの情報掲載(随時更新): 事前予約紹介及び検査紹介の方法、オープンシステムの案内等 	

3 退院調整部門

① 退院調整部門の有無	(有) 無						
<ul style="list-style-type: none"> ・退院調整部門の概要 ア 担当部署: 診療部地域医療支援室 イ 担当職員: 医療ソーシャルワーカー(2名)、看護師(2名)、社会福祉士(5名)、保健師(1名) ウ 業務内容: 退院先の紹介、福祉制度等の説明、関係機関との連絡調整 エ 退院調整実績: 退院援助患者数 1,414名 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>退院支援加算1</td> <td style="text-align: center;">972 件</td> </tr> <tr> <td>退院時共同指導料</td> <td style="text-align: center;">26 件</td> </tr> <tr> <td>介護支援連携指導料</td> <td style="text-align: center;">499 件</td> </tr> </table>		退院支援加算1	972 件	退院時共同指導料	26 件	介護支援連携指導料	499 件
退院支援加算1	972 件						
退院時共同指導料	26 件						
介護支援連携指導料	499 件						

4 地域連携を促進するための取組み

① 地域連携クリティカルパスの策定	(有) 無
<ul style="list-style-type: none"> ・策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 ア 大腿骨頸部骨折地域連携クリティカルパス(43件) イ 脳卒中医療連携クリティカルパス(急性期1件、回復期6件) ウ がん地域連携クリティカルパス(0件) ・地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み ア 大腿骨頸部骨折に関してはクリティカルパス専任の看護師を配置し、対応 イ 院外の総会、会議に医師、担当職員が参加 	